

コロナ禍での取組事例

～新型コロナウイルス感染症第6波が押し寄せる中での地域活動発表会～

作成：宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議事務局
(社会福祉法人宮城県社会福祉協議会)

宮城県名取市



西部は丘陵地、東部は太平洋に面し、名取川・阿武隈川の両水系に囲まれた肥沃な名取耕土が広がるとともに、温暖な気候・風土に恵まれ、豊かな自然環境を有している。東北の玄関口である仙台空港や東北新幹線、東北本線・仙台空港アクセス線などの電車、仙台東部道路・国道4号線が縦貫しており、交通網も発達している。

基本情報

人口	79,483人
世帯数	32,308世帯
65歳以上人口（高齢化率）	18,635人（23.5%）
75歳以上人口（高齢化率）	8,825人（11.1%）
	宮城県高齢化率（28.4%）
介護保険料（8期計画期間中）	月額5,590円
	※7期 5,430円
日常生活圏域	1圏域
地域包括支援センター	4箇所

※R3.11時点

名取市の生活支援体制整備事業

地域支え合い情報誌「なとたん」
を、年1回発行しています。

体制状況

■協議体

第1層 名取市社協で運営

第2層 現在設置無く、検討中

■生活支援コーディネーター

第1層 名取市社協に1名配置
(4人でチームを組み活動)

第2層 市内4包括に1名ずつ配置



新型コロナウイルス感染症（第6波）発生状況

名取市では、令和4年1月27日に開催する「名取市地域支え合い報告会」の準備を進めていました。

宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議事務局で行う「アドバイザー派遣事業」を活用し、報告会当日“東北こども福祉専門学院 副学院長 大坂純先生”に、講演と活動発表への講評を依頼していました。

新型コロナウイルス感染症新規感染者人数

■令和4年1月26日（水） 開催前日

名取市：10人（宮城県：185人）

■令和4年1月27日（木） 開催当日

名取市：11人（宮城県：170人）

宮城県記者発表資料より

宮城県における「イベント主催者等への要請内容」では、現行の対策を継続する内容。

（活動報告会前日，当日時点）

開催前日...

開催日が近づくとつれ，コロナ感染症第6波の感染拡大が顕著になってきました。県内他市町村では，予定していたイベントの延期や中止も相次ぎ，名取市での報告会開催も危ぶまれる状況を想定していました。そこで，名取市社協担当者へ，報告会前日に開催の有無を確認したところ，返答は以下のとおりでした。



県社協
支え合い
事務局

県内の感染が拡大している。明日の報告会は開催できるか？



担当者

今日，市の担当者と打合せを行った。感染拡大状況であることは十分理解している。

現在，まん延防止措置も緊急事態宣言も出ていない状況であることから，特に何か制限が出されているわけでもなく，中止する理由は無いという結論に至った。

今まで私たちは「正しく恐れて活動を止めない」ことの重要性を市民に話し続けてきた。私たちがそれをできないというわけにはいかない。できない理由を探すのではなく，できる方法を考えていく。

このことについては，関係者みんなで共有し，同じ思いで取り組んでいる。

報告会のチラシ兼参加申込票

令和3年度

地域支え合い報告会を開催します！

地域のお宝大発表会

今回で6回目となる「地域支え合い報告会」を開催します。
名取市内で支え合い活動を実践している4つの団体の方々から、活動のきっかけや、楽しさ、参加者の声などを発表していただきます。

「近所の人たちと何か活動してみたい!」

「自分の住む地域にはどんな活動があるのか知りたい!」

「コロナ禍でどんな工夫をしながら活動しているのか知りたい!」など

地域活動に関心のある方、実際に活動をしている方、

これから活動してみたい方、どなたでも参加可能です。

ぜひご参加ください。



日時 令和4年1月27日(木)

13:30~16:00

(13:10開場)

事前申込制
です!!

※定員200名になり次第
締め切らせていただく
場合がございます。

場所 名取市文化会館 2階 中ホール

内容

1. 講話 コロナ禍での支え合いの重要性 ~発表に向けた聞き取りのポイント~
講師 東北子ども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏

2. 地域支え合い活動発表
コメンテーター 東北子ども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏
名取市長 山田 司郎 氏

市内で活動している4団体の方々から取組事例を発表していただきます。
登壇者については裏面をご覧ください。

お問合せ先 社会福祉法人名取市社会福祉協議会 TEL 022-384-6669

登壇者

東北子ども福祉専門学院 副学院長 大坂 純 氏
(宮城県地域支え合い・生活支援推進連絡会議議長)

【講師紹介】

約20年間にわたって仙台市立病院で医療ソーシャルワーカーとして勤務。社会福祉法人の評議会・役員・社会福祉法人ありのまま会理事長、仙台白百合女子大学人間学部心理福祉学科の専任教授を経て、現在は東北子ども福祉専門学院副学院長

保健・医療・福祉分野で活躍するソーシャルワーカー養成にあたりながら、誰もが地域で自分らしく暮らすことをテーマに、地域リハビリテーションの研究を行う。

宮城県被災者支援従事者研修、宮城県生活支援コーディネーター養成研修の講師も務め「被災者支援・地域生活支援のためのサポーターワークブック」や「生活支援コーディネーターと協議体」、「生活支援コーディネーター養成テキスト」等を執筆

下増田地区 ふれあいcafe 洞口 ひろみ 氏

ごはんをみんなで食べることを通じて、子どもから高齢者まで、世代を越えた地域の繋がりがづくりの貴重な場となっています。現在はテイクアウト用のお弁当で対応するなど、コロナ禍でも活動を継続しています。今後の活動方針などについてお話しさせていただきます。



愛島地区 北目原ふれあいサロン 布田 謙蔵 氏

みんなで行事を決めて、みんなで活動をしていることが会の特徴です。毎週火曜日に開催しており、みなさんにとって1週間の楽しみの一つとなっています。参加者が楽しめるための秘訣や、ヒントについてお話しさせていただきます。



ゆりが丘地区 ふづき会 加賀谷 繁 氏

会が発足して9年を迎えました。毎週金曜日13時30分から活動します。お茶飲み会を柱に体操や情報交換を行いながら、町内の行事にも参加しています。長い活動の中で気づいたことや運営方法についてお話しさせていただきます。

名取が丘地区 晩筒・西町内会 小笠原 透 氏

平成27年に通いの場を立ち上げ、今年で7年を迎えました。体験活動を通じて、アイデアを出し合いながらみんなで楽しく活動しています。その中の活動への想いや工夫についてお話しさせていただきます。



参加希望者は事前
申し込みとするこ
とで、万が一のた
めに氏名と連絡先
を把握します。

参加申込票 令和4年1月14日(金) 17:00 までにお申込みください。

ふりがな		申込・お問い合わせ先
お名前		社会福祉法人
電話番号		名取市社会福祉協議会
		TEL:022-384-6669
		FAX:022-384-6844

お電話またはFAXでお申込みください!


開会前



山田市長

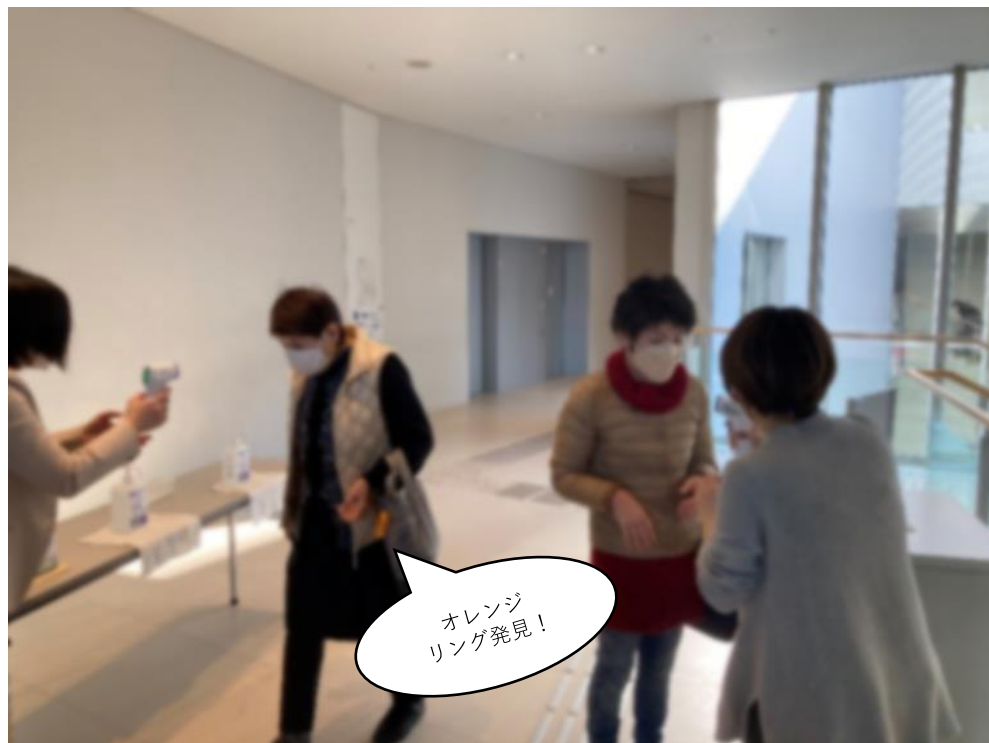
大坂純氏

開会前打合せは、換気をしながら、向かい合う人は距離をとって行います。市長も参加されています。



閉会後の反省会にも市長は参加されています。

会場入口



会場入口では、市職員が来場者の検温と、手指消毒の実施を確認します。

受付



アクリル板を設置。
アンケート記入用の鉛筆は、使用済みBOXを用意して、
都度消毒します。

会場の様子



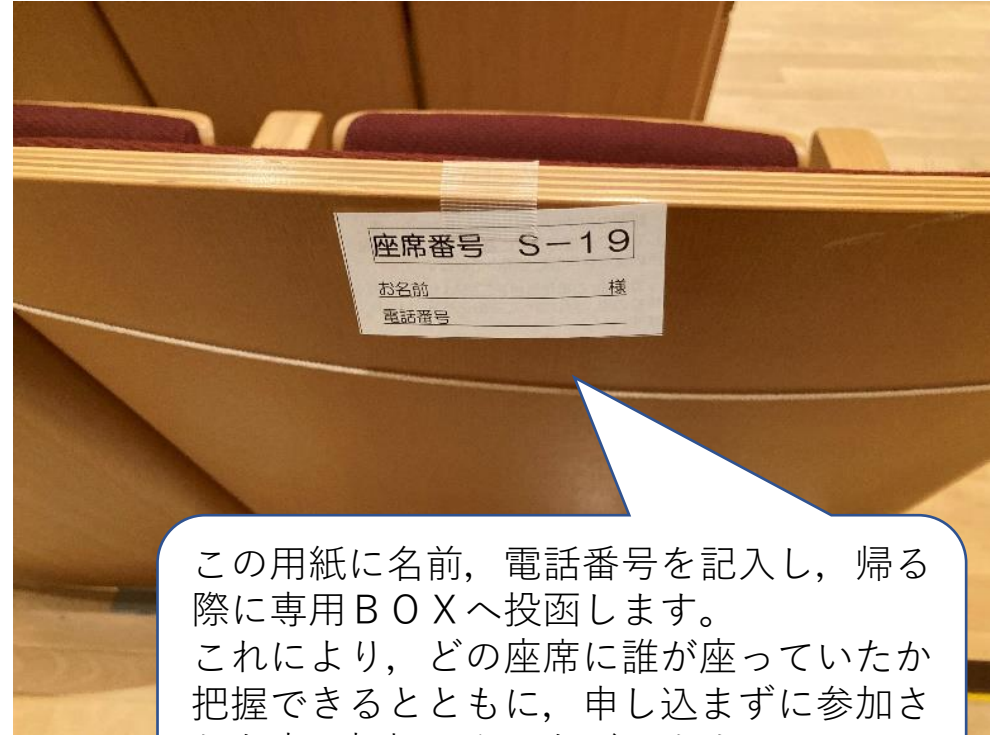
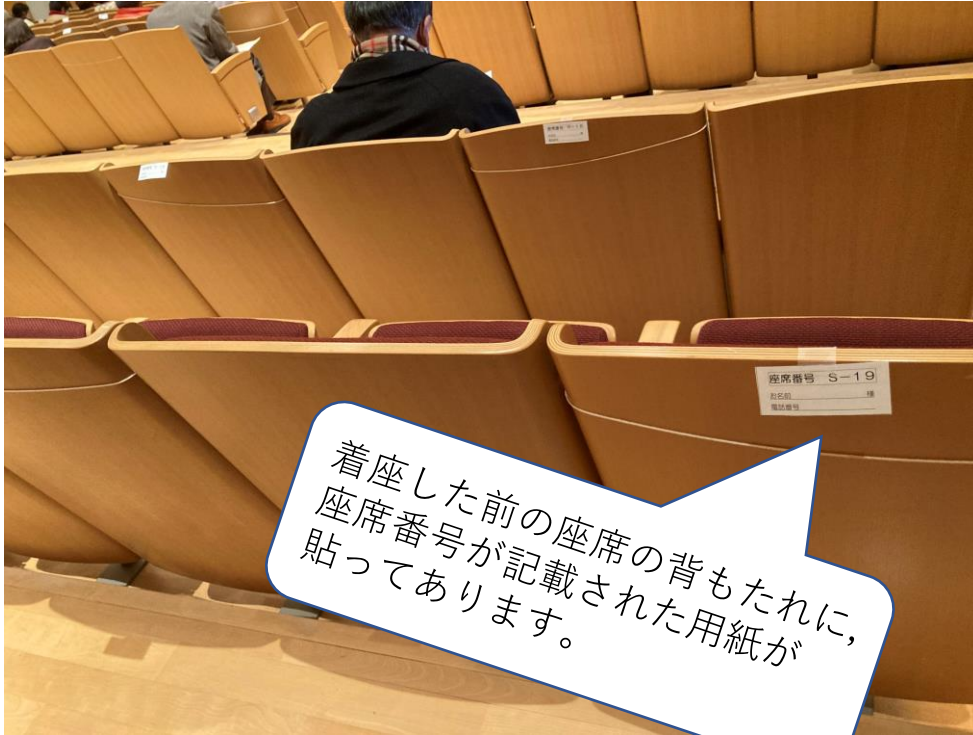
座席には、ひとつ置きに「着席禁止」の札を貼りました。

当日参加者 133人
(令和2年度 126人)

「感染症を正しく恐れる」を住民に伝え続けてきたからこそその参加人数です。

座席

座席背もたれ



支え合い報告会の様子

開会時には、司会者から感染対策について説明を行っています。
(※次スライド参照)

大坂氏の講演



発表団体と一緒に生活支援Coも登壇しました。



生活支援コーディネーター

地域支え合い報告会



距離をとり、皆で体操もしました。

司会原稿（開会時）

司会原稿から抜粋

尚、本日は新型コロナウイルス感染予防のため、一席ずつ空けてお座りいただいております。

また、マスクの着用、及び手指消毒にご協力いただきありがとうございます。

つづきまして、みなさまにご記入いただきたいものについて、ご説明申し上げます。

今回、感染予防対策といたしまして、みなさまがお座りになられましたお席の把握をさせていただきたいと思っております。前方のお席の背もたれ部分に、座席番号が記入された用紙が貼られておりますので、ご確認ください。その用紙にお名前とお電話番号を記入していただき、お帰りの際に回収箱へご提出をお願いいたします。

尚、万が一の場合、この情報を保健所等に提出させていただく場合がありますので、ご了承ください。

つづいて、本日、お渡ししております資料の中身をご確認ください。

その他の取組

Vol. 2

Vol. 1

通いの場のみなさんへ

新型コロナウイルス感染症予防のため、活動を行う上での注意点をまとめました。みなさんが行える範囲で、ひとりひとりが実践を付けて感染予防に努めましょう。

①通いの場へ行く前に、自分の体調をチェック!

- お家で体温測定し、平熱でしたか?
- せきやたんが出るなど体調は悪くないですか?かぜの症状がある方やご家族に体調不良の方がいる場合は、無理せずお休みしましょう
- マスクを着用していますか
- ハンカチやタオルは持ちましたか?
- のどが乾かないよう飲み物を準備しましょう

②感染予防の徹底について

- 通いの場に着いたら、流水とせっけんて手を洗いましょう
- マスクを正しく着用しましょう(鼻と口はしっかり隠れていますか)
- 手が触れる場所(ドアノブ、手すり、スイッチ等)を消毒しましょう

③活動時の感染症予防対策について

- マスクの着用を基本とし、拭きシートを心がけましょう
- 可能な限り周囲の人と距離を1m~2m空け、できるだけ対面にならないよう構並びで活動しましょう
- 周囲の人との距離が近い時は、会話は控えましょう
- 可能な限り窓を開けて、常時換気を行います
- ※距離がとりにくい場合は、活動の時間をより短く、人数が多い団体はグループ分けをし、活動時間をずらすなど密集が起きない工夫をしましょう

参考資料：スポーツ庁「安全に運動をするポイント」 厚生労働省「三密を避ける手引き」「新しい生活様式」より
022-724-7111 (R2.6.20版)

左の初回盤は令和2年5月に作成。月日の流れに伴い、流行当初とは状況が変わってきている部分について中身を精査し、令和3年8月に改訂版を発行。

通いの場のみなさんへ (その2)

宮城県内では、変異株L452R(デルタ株と疑われる変異株)の感染が拡大しほぼ従来株から置き換わっています。変異株L452Rは非常に感染力が強く、徹底した感染対策が必要です。新型コロナウイルス感染予防のため新たな情報を加え、活動を行う上での注意点をまとめました。感染予防に努め、コロナ禍を乗り越え普通の日常をとり戻しましょう。

①通いの場へ行く前に、体調をチェックをしましょう!

- 体温は平熱でしたか?
- せきやたんが出るなど体調は悪くないですか?
- ※かぜの症状がある方やご家族に体調不良の方がいる場合は、お休みしましょう



②感染予防の徹底について

- 必ず不織布のサージカルマスクを着用し、鼻と口をしっかりと隠しましょう。
※ウレタンマスクや布のマスクは感染予防効果が低い
- 通いの場の会場に着いたら、手洗い、咳エチケットを徹底しましょう。
- のどが乾かないよう飲み物を準備しましょう
- 手が触れる場所(ドアノブ、手すり、スイッチ等)を消毒しましょう
- 基本的な感染予防対策を徹底し、鉛筆など物の共有をできるだけ避けましょう。
- し行う場合は、都度手指消毒を行うことをおすすめします。



③活動時の感染症予防対策について

- 可能な限り周囲の人と距離を1m~2m空け、できるだけ対面にならないよう活動しましょう。会話の際は、1.9mの距離をとり会話の時間を短くしましょう。
- 周囲の人との距離が近い時、また水分補給時は会話は控えましょう。
- 可能な限り窓を開けて、常時換気をしましょう。
→2か所の窓をあけ、扇風機で空気の流れをつくり、常時の換気が望ましい。
- 【十分な距離を保てない場合は】
- ①活動の時間を短くしましょう。
(例) なとりん体操のDVDのみ(概ね45分程度)の開催とする
- ②人数が多い団体は、グループ分けをし活動時間をずらすなど密集が起きない工夫をしましょう。



コロナ禍においては、地域活動の停滞や個人の活動量低下が懸念されます。

そこで、名取市健康福祉部介護長寿課では「高齢者が気を付けたいポイント」について、パンフレットを作成し、地域での活動等を後押ししました。

このパンフレットを基に、やみくもに全てをストップせずに、コロナ感染症を正しく恐れて活動することを推進しました。

終わりに...

報告会開催翌日以降の新規感染者数

1月28日 12人

1月29日 18人

1月30日 14人

(宮城県記者発表資料より)

この資料を作成している令和4年2月17日現在、今回の報告会を起因としたクラスターの発生等は報告されていません。



名取市マスコット
カーナくん